

令和4年度第4回 川崎市社会教育委員会議幸市民館専門部会 次第

令和5年2月5日（日） 午後1時から

幸市民館 第1会議室

- 1 開 会
- 2 館長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 議 事
 - (1) 市民自主学級・市民自主企画事業の選考について
企画提案会・選考会
 - (2) 摘録の確認について
 - (3) 管理運営について
 - (4) 社会教育振興事業について
 - ア 幸市民館社会教育振興事業
 - イ 日吉分館社会教育振興事業
 - (5) 調査・審議事項について
- 5 その他
- 6 閉 会

資料

- 【資料1】 令和4年度第3回川崎市社会教育委員会議幸市民館専門部会 摘録（案）
- 【資料2】 管理運営実施状況等（幸市民館）
- 【資料3】 社会教育振興事業実施状況等（幸市民館）
- 【資料4】 社会教育振興事業実施状況等（日吉分館）
- 【資料5】 幸市民館専門部会 審議計画
- ・ 第11期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理
- ・ 川崎市生涯学習財団情報誌「ステージアップ」
- ・ 市民館だより
- ・ 事業募集チラシ（幸市民館・日吉分館）

【資料 1】

令和 4 年度第 3 回 川崎市社会教育員会議幸市民館専門部会 摘録（案）

日 時 令和 4 年 1 2 月 2 1 日（水） 午後 2 時～午後 4 時
場 所 幸市民館 第 1 会議室
出席者 浦山委員、松井委員、梅原委員、大塚委員、夏井委員、片岡委員
欠席者 平井委員、小泉委員
事務局 加藤幸市民館長、鈴木日吉分館長、松本社会教育振興係長、青木管理担当職員

1 開 会

2 館長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 事

（1） 前回専門部会の摘録について【資料 1】

片岡委員 摘録はいつ公開されるのか。

事務局 摘録をさらに要約したものを教育委員会に提出している。社会教育委員会議で資料として用いる。摘録は情報公開の請求があればその際には公開される。

浦山議長 情報公開は条例に沿った対応が必要であるため、それが具体的にどうなっているのかは確認が必要。

片岡委員 専門部会がどこで行われるのかをネットで検索しても見つけられなかった。委員でさえそうなので、市民は専門部会の情報を得られないのではないかな。傍聴がないのもそのためではないかな。市民にはどのように情報が伝わっているのかな。

夏井委員 市の審議会などに情報は出されているはず。

事務局 確認する。

浦山議長 こちらも条例に沿った対応が必要。どのように行われているか確認をお願いしたい。

（2） 管理運営・実施状況等について

事務局から【資料 2】に基づいて説明

【質疑応答】

片岡委員 工事に至るプロセスが知りたい。利用者に指摘された場合、点検で工事の必要性が発覚する場合、職員が気付く場合などあると思う。こういったパターンが多いのか。

事務局 各工事で様々。例えば今回のトイレの工事などは、利用者からの指摘を教育委員会に報告し予算がついたもの。客席の座面工事などは毎年予算を計上し定期的に行っているもの。LANの工事は利便性の向上のため教育委員会から話を受けたもの。調光設備やスプリンクラーは点検で工事の必要性が見つかったも

の。

片岡委員 話を聞いた印象としては利用者に言われる前に事前に対応できているように思えるが、どうか。

事務局 大きなトラブルになる前に動きたいと思っている。

(3) 社会教育振興事業について

ア 幸市民館社会教育振興事業

イ 日吉分館社会教育振興事業

いずれも事務局から【資料3-1】、【資料3-2】に基づいて説明

【質疑応答】

大塚委員 事務局からの説明を1点訂正する。市民館ジャックの参加者は1500人ほど。

松井委員 日吉のネットワーク新聞は分館だより等と比較してもかなり質のいい印刷物になっており、費用も掛かっているように思う。こういった料金体系をとっているのか。

事務局 この事業は委託事業となっている。事業として計上している経費の中から、実行委員会が印刷を発注している。

梅原委員 PTA活動研修について、Zoom参加人数といった記載があるが、Zoomを使用する際のWi-Fiの繋がり具合はどうか。

事務局 不安定なこともある。市民館の第1会議室であれば有線のケーブルで接続できるため安定する。

浦山議長 大会議室を使う場合などは市民館のWi-Fiでは不安定であるため、モバイルWi-Fiを持ち込んで実施したりする。施設のWi-Fiの環境が良くなればモバイルWi-Fiよりも速くなると思うので、持ち込む必要はなくなると思うが。

大塚委員 青少年教室事業「謎走中」について、当日の高校生ボランティアが3名とあるが、その前にも受け入れがあったと聞いているがどうか。

事務局 高校生のインターンを受け入れている。6名のエントリーがあったが、コロナ等により参加が2名となった。インターンの学生でグループワークをする予定で多く募集していたがそれが叶わず、市民館職員と一緒に考える形をとった。3日間での実施。

大塚委員 当日参加した3名の高校生ボランティアはインターンに参加していた学生か。

事務局 全員別の学生。インターンを受け入れたのは幸高校の学生だが、機会を平等にしたいという高校側の意向によりインターン生を直接当日の活動に呼ぶのではなく、他の学生も含めて改めて全生徒からボランティアを募集するという形となった。総合科学高校にも同様に募集をしたところ、結果的に当日のボランティアとして集まった3名はいずれも総合科学高校の学生だった。この3名はかなりモチベーションが高く、当日の参加だけではなく、シナリオ作成やイベントの

ブラッシュアップのための事前ミーティングにも数度に亘り参加してくれた。

大塚委員 今後も今回のインターンのように小・中・高校生が企画運営に参加する形を続けていくのか。

事務局 現在「謎走中」は全市展開ができないか検討中。そこに関連して謎の作成や謎解きをテーマに講座を開催し、そこに近隣の学生サークル等の協力を得るといった構想がある。その講座の参加者が企画運営をする、各区でそれぞれ行った謎解きが全市開催で活きる仕掛けを考えるなど、実施の方法を模索している。高校生のインターンについても、エントリーが可能であれば今後も行っていく。

大塚委員 イベントそのものは実施ができると思う。その上で、謎解きを別に考える等といった場面で小・中・高校生をいかに巻き込んでいけるか。当日参加するだけではそこで終わってしまう。青少年教室事業として、イベントを作り上げるステップを大切に考えて青少年世代に関わってほしい。

もう1点質問だが、コミュニティ推進事業において市民活動と繋がっていきそうなものはあるか。

事務局 寺子屋などはそういった雰囲気がある。町内会等で希望があるものがあれば、コミュニティ推進事業の提案者を市民講師として紹介し、地域で活躍ができるのではないかと考えている。

大塚委員 市民から市民活動と繋がるような提案をすることはなかなか難しそうか。

事務局 町内会等からはエントリーはしたいのだが、コロナで1カ所に人を集めづらといった話が出ており、そういった難しさはある。コミュニティ推進事業としては、地域活動に参加できる方をどんどん増やしていくことを目指し、コロナが落ち着いて地域活動が活発になっていけばそこでマッチングしていくのではないかと考えている。コミュニティ推進事業の提案者に対しては、後に出張講座等に繋げていけないかといった話をしているが、概ね感触としては悪くない。

夏井委員 感想になってしまうが、日吉分館の地域コミュニティー交流・学習事業の日吉あそびっ子クラブについて、以前参加されていた方々が中高生になってボランティアとして参加しているのがとても良い事例だと思う。継続することでさらに広がっていくのでは。

幸市民館の青少年教室事業について、様々なところと共催で行っていて広がりが出て印象。大塚委員からも話があったように、準備段階から子どもたちを巻き込むことはとても大事なことでと思う。それに合わせて、大人がどう子どもたちを見ていくか、大人も市民館への参加に結びつくような形で実施していければ良い。また、市民館ジャックに参加したのだが、小さな子どもを連れてくる親御さんや小学生・中学生のボランティアもたくさんいた。そういったところもどんどん広がっていくと良い。コミュニティ推進事業の方々も活躍の場があるとどんどん広がっていくと思う。

片岡委員 親からの情報提供も大事だが、学校の先生たちが持っている情報も重要だと考えている。学校の先生との話し合いの場をもっとたくさん行っていけると良い。学校のニーズに配慮した市民館運営や、反対に市民館から学校に対して期待すること等、話し合いの場を持つことで考えられることがあると思う。学校の先生から市民館の話が出ないと子どもたちも市民館に興味を持つ切っ掛けがない。学校との連携をもっと密にしていくことを提案したい。

もう 1 点の提案として、アクティブな学習をもっと広めてもらいたい。例えば動画クリエイター入門講座やボランティア入門講座のような講座では、学びの場だけではなく、活動の舞台を提供するところまで行わないとせっかくの学びがもったいないように感じる。アクティブな講座の録画や記録を取ることで、これからはもっと市民に任せてもいいことがあるのではないかと。スキルと実践を繋げるような仕組み、講座と講座のコラボを上手く作っていくような構想も必要ではないかと考える。

福田市長のポスターにある「最幸のまち」というフレーズに感銘を受けたが、市民館でもタイトルに「幸」の字を当てた講座が開催されていて、市民館の考え方も柔軟になってきているのだなと感じた。このような「幸」をもっとアピールできるような言葉の遊びを作ったり、市民から募ってみたりしても面白いのではないかと。親しみが湧くと思う。

最後にこれから期待していることとして、高齢者を対象にした公民館の取り組みについてももっと考えていければ。関心を持つ人は多いと思う。

浦山議長 「幸」の言葉遊び、キーワードなどを用いて、市民館のベースになるようなものを分かりやすく据えていくのは良い考え。日吉分館はこども文化センターのニュースと一緒に掲載しているが、これはとても良いと思う。いろいろなところと繋がっていかなくてはならない。

日吉は 1 小 1 中で面白い活動をしている。一緒にやったらもっと面白い企画も出てくるかもしれない。いろいろなことにトライしてもらえれば。

事務局 前回、社会教育の仕事の切り分けが分からないという質問をいただいていた。大きく分けると 2 つの立場で仕事をしており、1 つは教育委員会の立場で実施している社会教育振興事業、もう 1 つが区役所職員の立場で実施している地域課題対応事業である。地域課題対応事業は今年度 3 つ実施しており、「外国に繋がる子どもの学習サポート事業」「幸区多文化共生推進事業」「幸区コミュニティ推進事業」の 3 つは区役所職員の立場で行っている。それ以外の全てが社会教育振興事業となっている。

(4) 審議テーマについて

浦山議長から【資料 4】に基づいて説明

各委員から【別添資料】の審議テーマ案について説明

【質疑応答】

梅原委員 夢を実現する、夢をかたちにするといった文言が入ると希望が湧いてくるかなと思う。

浦山議長 みなさんの案は似た思いを持っていると思う。表現としてどうするか。市民自主企画事業や指定管理者制度に対して望むことなど具体的な内容は、審議の中の一要素として議論していくという形でも良いのではないか。乱暴ではあるが、一案として片岡委員の審議テーマ案と夏井委員のサブタイトル案をくっつけるのはどうか。

大塚委員 良いと思う。

梅原委員 これまで幸区というネーミングについてしっかり考えたことがなかった。しかし先ほど出た市長の「最幸」という表現を聞いて、幸市民が「幸せ」をイメージできるようなタイトルが良いと考えるようになった。

浦山議長 賛成をいただいた先ほどの案だと、審議テーマ案・サブタイトルともに「つながり」という文言が入っている。ここをどうするか。思いとしては同じなので、表現の問題だけであるが。

夏井委員 キーワードとして「夢」という言葉が良いという梅原委員の話もあった。審議テーマ案の「つながり」を「夢」という言葉に置き換えてみてはどうか。

大塚委員 「地域に笑顔と多様な夢を育む学び舎を目指して」ということか。とても良いと思う。

夏井委員 「地域に」という表現は固すぎるか。

浦山議長 サブタイトルに「地域」という言葉がある。審議テーマ案からは「地域に」を抜いてしまえばサブタイトルもそのまま入るので良いのでは。審議テーマを「笑顔と多様な夢を育む学び舎を目指して」、サブタイトルを「人・つながり・地域づくりを進める幸市民館」ということで決定としたい。

5 その他

次回と次々回の日程調整を行い、以下の通り決定した。

次回日程について、令和5年2月5日（日）午後1時（幸市民館 第1会議室）

次々回日程について、令和5年6月29日（木）午後2時（幸市民館 第1会議室）

次々回については市民自主事業の追加募集等が入るようであれば午後1時からとさせていただきます可能性がある。

夏井委員 次回の会議では市民自主の審査もあるとは思うのだが、今回決定した審議テーマについて話を詰めていく時間がどの程度取れるものなのか。

大塚委員　あまり時間は取れないと思う。

夏井委員　次回あまり話ができないとなると、次々回は6月となってしまう。このテーマで話めていきたい内容を箇条書きでもいいので予め出しておく方が良いのではないか。

浦山議長　今日の審議テーマとサブタイトルを書いて、その下に皆さんから話めていきたい、深めたい内容を出してもらうようにしたい。どのような様式にするか考えて、事務局を通して共有する。今まで松下管理担当係長に提出していたものはそのままでよい。

事務局　それでよい。

大塚委員　前回の議事録を見ると、「今後は委員のみでメールのやり取りをしていただければいい」、とあるが。

浦山議長　確かにそういった話があった。どのようにするか。事務局が絡んだ方が良いとは思うがどうか。

夏井委員　事務局と共有できていた方が良いと思う。

大塚委員　皆さんがそれで良ければ特に問題はない。議論をする段階になれば直接やり取りをしても良いのでは。

夏井委員　もう1点だが、今回添付されている資料で触れられていないものがあるが、何か説明するためのものか。どういった理由で配られたものか。

事務局　確認できていなかった。申し訳ない。

夏井委員　配る意図を事務局側で把握できていないと、これを受け取る委員もどう受け取っていいか分からない。また、パブリックコメントの中に幸市民館が名指しされているものがあり、前回の会議の中で事務局が調べておくといった話になっていたと思うが、どうか。

事務局　教育委員会に確認を取ったが、当時のことを覚えている方がおらず確実な回答が用意できなかった。そのためあくまで情報提供があった中から分かる範囲での回答だが、2015年に幸市民館が提案した平和人権学習において教育に政治的要素のある発言を持ち込んでしまう恐れがあり、その件が事の発端であったと思われるが、確かではない。

6 閉 会

幸市民館 管理運営実施状況等

1 日常管理について

施設の受付・設備保守・舞台運営・清掃などの業務に関して、各委託業者と連携・協力しながら利用者が快適に施設を御利用いただけるように管理運営を行っております。

2 補修工事について

	工事件名（内容）	施工場所	施工時期
1	市民館 2 階トイレ補修工事	市民館 2 階トイレ	令和 5 年 2 月
2	市民館 LAN 回線延伸工事	市民館会議室他	令和 4 年 1 2 月～
3	スプリンクラー逆止弁補修工事	屋上	令和 5 年 2 月

令和 5年 2月 5日

**令和4年度 第3回幸市民館専門部会
幸市民館・社会教育振興事業**

1 識字学級

(1) 午前コース (水曜午前)

第1期 5/11～7/13 計10回

登録者 19名 ・ ボランティア 13名

第2期 9/7～12/14 計14回

登録者 28名 ・ ボランティア 12名

第3期 1/11～3/15 計10回

登録者 34名 ・ ボランティア 12名

(2) 夜間コース (木曜夜間)

第1期 4/14～7/28 計13回

登録者 20名 ・ ボランティア 12名

第2期 9/8～12/15 計12回

登録者 31名 ・ ボランティア 13名

第3期 1/19～3/9 計7回

登録者 36名 ・ ボランティア 13名

2 識字ボランティア研修

午前コース (全水曜日) ブラッシュアップ研修

(ボランティア12名対象)

回	日程	内容	講師	参加者
1	2/8	ボランティア活動の基礎を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田聖子	名

夜間コース (全木曜日) ブラッシュアップ研修

(ボランティア12名対象)

回	日程	内容	講師	参加者
1	6/16	日本語学習テキストの有効な活用方法について	なし・グループワーク	10名
2	10/13	学習者のニーズをふまえた識字日本語学習活動の組立について考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子	10名

ボランティア入門講座 (最終回を除き全水曜日)

(定員20名・申込12名・延人数89名)

回	日程	内容	講師	参加者
1	9/14	川崎市が目指す識字・日本語学習活動①	川崎市国際交流協会 島田 秀雄	9名
2	9/21	地域で暮らす外国人市民の実情を知る①	人材育成コーディネーター 吉田 聖子	10名
3	9/28	日本語ボランティアの取り組み	日本語学級ボランティア	9名
4	10/5	日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ	明海大学 外国語学部准教授 西川 寛之	10名
5	10/12	同上	同上	9名
6	10/19	活動の素材と組み立て方について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子	9名
7	10/26	地域で暮らす外国人市民の実情を知る②	にほんごワールド 池田恵子、外国人市民	9名
8	11/2	日本語学級見学	日本語学級ボランティア	9名
9	11/9	今後の学習活動について考える	にほんごワールド 池田 恵子	9名
10	12/3	川崎市が目指す識字・日本語学習活動②	地域日本語ネットワークのつどい	6名

3 障がい者社会参加学習活動「サンデーフレンドパーク」

(全日曜日) (登録者13名)

回	日程	内容	参加者
1	5/8	顔合わせ・オリエンテーション [幸市民館]	9名

2	6/12	スカイブリッジ・ソラムナード〔川崎市川崎区〕	12名
3	7/10	そなエリア東京（防災体験学習）〔東京都江東区・国際展示場駅〕	9名
4	9/11	迎賓館（バスハイク）〔東京都港区〕	13名
5	10/9	生田緑地散策〔川崎市多摩区〕	12名
6	11/13	神代植物園〔東京都調布市〕	11名
7	12/11	クリスマス会・ボッチャ〔幸市民館〕	9名
8	1/8	愛宕神社・初詣〔東京都港区〕	13名
9	2/12	宇宙科学探査交流棟・バスハイク〔相模原市〕	
10	3/12	三ッ池公園〔横浜市鶴見区〕	

4 平和・人権・男女平等推進学習

（１） 平和と戦争について考える ～過去・現在・未来へつなぐ世界～

全6回 全木曜日（定員20名・申込10名・延人数 名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	11/24	ウクライナ人道危機に対する支援と現状	認定 NPO 法人ジャパン・プラットフォーム	7名
2	12/1	川崎市平和館見学	川崎市平和館 専門調査員 暉峻僚三	6名
3	12/15	昭和のくらし博物館見学	昭和のくらし博物館職員	5名
4	1/12	日本におけるウクライナとの交流（歴史・文化）	日本ウクライナ友好協会理事 オクサーナ・ピスクノワ	9名
5	1/19	ウクライナ侵略について知る	東京大学名誉教授 塩川 伸明	13名
6	1/26	平和な社会実現のためにできることを考える	川崎市平和館 専門調査員 暉峻僚三	名

（２） 災厄への備えと人権

全7回 全火曜日（定員20名・申込12名・延人数26名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	11/8	災害時子どもにやさしい空間のつくり方	NPO 法人災害時こどものところと居場所 サポート理事 湯野 貴子	9名
2	11/15	災害に備える「防災脳」を活性化！	明治安田生命保険相互会社 北村 香苗	7名
3	11/22	予測ができない地震に備える！もしものときのアクションプラン	明治安田生命保険相互会社 土屋 由里子	4名
4	11/29	気候危機と「子どもの権利」	神奈川県ユニセフ協会事務局長 関山 万里子	6名
5	12/6	紛争、感染症…！危機下の子どもたち	神奈川県ユニセフ協会事務局長 関山 万里子	6名
6	12/13	男女共同参画の視点から避難所運営	川崎市男女共同参画センター （すくらむ21） 脇本 靖子	中止
7	12/20	コロナ禍での多文化共生、ヤングケアラー	川崎市ふれあい館 副館長 鈴木 健	5名

(3) 川崎の戦争を伝えるデジタルアーカイブ みんなで制作しませんか

全3回 全土曜日 (定員 12 名・申込 10 名・延べ人数 23 名)

回	日程	内容	講師	参加者
1	12/ 3	体験者から聞く、ストーリーマップを組み立てる	東京大学大学院学際情報学府 修士2年 三上 尚美	8 名
2	12/10	デジタルアーカイブを制作する		8 名
3	12/17	発表する	川崎市平和館専門調査員 暉峻 僚三 (初日のみ)	7 名

5 青少年教室事業 (小・中・高校生対象事業)

・11/26 (土)「謎走中! (めいそうちゅう)」 延べ参加人数 56 名

(内訳) 小学生 42 名

高校生ボランティア 3 名

地域教育会議 6 名

P T A 協議会 1 名

その他 4 名

・3/21 (火・祝)「第2回 謎走中!」開催予定

6 青年教室 (成人対象事業)

上記、青少年教室事業とともに実施

7 シニアの社会参加支援事業 さいわい「健“幸”(こう)講座」

全5回 全木曜日 (定員 20 名・申込 19 名・延人数 63 名)

回	日程	内容	講師	参加者
1	10/6	健康診断結果の見方を学ぶ	川崎市立井田病院 健康管理室室長 奥 佳代	11 名
2	10/13	中高年における健康行動	川崎市立看護大学教授 須崎好香	10 名
3	10/20	病気やけがをしても、回復できる体づくり	川崎市立川崎病院 リハビリテーション科職員	13 名
4	10/27	こころの健康のために	徳洲会日野病院 看護部長 荻野 智美	15 名
5	11/10	これからも地域で自分らしく暮らすために	かしまだ地域包括支援センター所長 まちのおと (さいわい SDC)	14 名

8 高齢者セミナー

(1)「楽しく学ぶ認知症講座～安心したセカンドライフをおくるために～」

全2回 全金曜日 (定員 20 名・申込 9 名・延人数 16 名)

回	日程	内容	講師	参加者
1	7/29	認知症の理解・認知症ケア	明治安田生命による	8 名
2	8/ 5	認知症の予防・思い出を書こう、語ろう	明治安田生命による	8 名

(2) 私と家族の「そうぞく」講座

全2回 全金曜日(定員20名・申込 名・延人数 名)

回	日程	内容	講師	参加者
1	2/3	相続と争族のはなし	明治安田生命による	名
2	2/10	最適な「MY ライフ&エンディング」を考えよう	明治安田生命による	名
3	2/17	笑顔を運ぶ「遺言」のお話	明治安田生命による	名

(3) 飛び出す市民館

回	日程	内容	開催依頼主	講師	参加者
1	11/17	スマホ講座	シティコア新川崎	ネットでeシニア	11名
2	12/22	マイナンバー制度	河原町団地7,8,9号棟自治会	マイナンバーカードセンター	25名
3	1/29	スマホ講座	ファインフィールズ自治会	ネットでeシニア	10名
4	2/24	マイポイント講座	河原町団地7,8,9号棟自治会	ネットでeシニア	名

9 家庭・地域教育学級

「子どもが楽しく食べるための学び」

全5回 全木曜日(定員20名・申込4名・延人数16名)

回	日程	内容	講師	参加者
1	5/12	オリエンテーション	社会教育振興係職員	3名
2	5/19	家庭でできる親子遊び	地域みまもり支援センター保育士 渡辺 由紀江	3名
3	5/26	離乳食の基本を知る	地域みまもり支援センター栄養士 秋元 佑香	4名
4	6/2	子どもの口腔ケア	健康福祉局保健所健康増進課歯科衛生士 太田 晴美	4名
5	6/9	食品ロスを学ぶ	グリーンコンシューマーグループかわさき 徳野千鶴子・竹内より子	2名

「思春期・青春期の子どもに寄りそうために」

全3回 火・木曜日(定員20名・申込 名・延人数 名)

回	日程	内容	講師	参加者
1	2/28 (火)	思春期・青春期の子どもが抱える悩みを知る	NPO 法人子どもシェルターてんぽ 理事 松橋 秀之	名
2	3/7 (火)	子育てがラクになるワークショップ①	NPO 法人エンパワメントかながわ	名
3	3/16 (木)	子育てがラクになるワークショップ②	NPO 法人エンパワメントかながわ	名

10 市民館保育活動

各講座に応じて適宜実施(別室保育)

11 PTA家庭教育学級講師派遣

各小学校PTAの計画により実施

12 子育て支援啓発事業(第2,4火曜日午前)

1期：対象：主に1歳未満のお子さんとその保護者

定員：8組（希望者多数の場合は入替制）

2期：対象：0～2歳のお子さんとその保護者

定員：10組（希望者多数の場合は入替制）

3期：対象：0～2歳のお子さんとその保護者

定員：10組（希望者多数の場合は入替制）

13 市民自主学級

今年度該当事業なし

14 市民自主企画事業

（1）「親子で環境問題に取り組む初めの一步として」

対象：環境問題に関心のある方、または親子 【実施団体：クローバーズ】（延人数 33 名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	7/31 (日)	SDGs って何？&みつろうラップを作ってみよう！	聖心女子大はなはな SDGs サークル	12 名
2	8/6 (土)	生ごみコンポストから畑へ 堆肥の利用&野菜収穫	生ごみリサイクルリーダー 川田 篤	10 名
3	11/3 (木・祝)	収穫した野菜でハーブオイルを作ろう & 段ボールコンポスト	生ごみリサイクルリーダー 川田 篤	11 名

（2）「わくわく！ドキドキ！大人も子どもも楽しめる おもしろサイエンス工房パート3」

対象：小学校3年生以上（大人含む） 【実施団体：サイエンスカフェさいわい】（延人数 120 名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	7/3 (日)	信号機を作ってみよう	認定 NPO 法人おもしろ科学たんけん工房 千葉 信吾	27 名
2	7/24 (日)	モーターで動くホバークラフトを作ろう	認定 NPO 法人おもしろ科学たんけん工房 山崎 和喜	18 名
3	8/20 (土)	太陽エネルギーを使ったソーラーカーを作ろう	認定 NPO 法人おもしろ科学たんけん工房 田中 克己	21 名
4	11/12 (土)	にじいろの涙	認定 NPO 法人おもしろ科学たんけん工房 野田 博	20 名
5	12/18 (日)	七色の炎	認定 NPO 法人おもしろ科学たんけん工房 野田 博	13 名
6	1/15 (日)	静電気モーター	認定 NPO 法人おもしろ科学たんけん工房 松永 宗三	21 名

15 市民エンパワーメント研修「動画クリエイター入門講座」

全5回 土曜日（最終日のみ日曜日）（定員 12 名・申込 35 名・延人数 55 名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	12/3	撮影や動画の構成について学ぶ	株式会社カタルチア アナウンサー	12 名
2	12/10	実際に映像を撮る、動画編集について学ぶ	同上	12 名

3	12/17		同上	12 名
4	1/7	オリジナルの動画制作	同上	10 名
5	1/15	動画編集・発表	同上	9 名

16 市民講師活用事業（育成・開設）「得意を生かそう！市民講師で」

全 3 回 全土曜日 （定員 10 名・申込 3 名・延べ人数 6 名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	7/2	オリエンテーション	社会教育振興係職員及び参加者	2 名
2	7/9	市民講師を体験しよう	社会教育振興係職員及び参加者	2 名
3	7/16	まとめ	社会教育振興係職員及び参加者	2 名

17 PTA 活動研修 全 6 回 全土曜日（3/3 を除く）

（延人数：当日会場参加人数 名・当日 Zoom 参加人数 名・後日視聴者 名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	5/14	PTA 活動は義務ではなく権利	幸区 PTA 協議会会長 浦山 利博	4/7/24 名
2	6/11	得意なことで先生になろう	南加瀬小 PTA 副会長 クローラン悦子	7/10/18 名
3	7/2	PTA のお金の使い方と管理	古市場小 PTA 会長 加々美 京子	8/5/25 名
4	9/10	子ども放送局について	日吉中 PTA 会長 舘 勇紀	5/6/17 名
5	12/10	PTA のこれから	幸区 PTA 協議会会長 浦山 利博	7/2/? 名
6	R5.3/3	各校の家庭教育学級の取組発表	社会教育振興係職員	名

18 生涯学習交流集会「さいわい学びの広場」3/18（土）実施予定

19 学習情報提供・学習相談事業（第 1，3 金曜日午後）

5/20～3/17（全 19 回）

8/5（金）夏休みイベント「ぶんぶんこまとストローヒコウキで遊ぼう！」

12/2（金）年末イベント「干支文字を書こう」

20 行政区・中学校区・地域教育会議推進事業

9/17（土）市民館ジャック

10/11（火）市民館キャンプ

1/14（土）ニューイヤーフェスタ

2/4（土）子ども会議

2/25（土）教育を語るつどい

21 地域学習・文化団体連携推進事業

7/23（土）～7/24（日）親子体験会

11/19（土）～11/20（日）幸区文化祭

11/23（水・祝）幸区文化講演会（マリンバ演奏）

22 現代的課題学習事業「地域で学ぼう！さいわい どうぶつ調査隊！」

回	日程	内容	講師	参加者
---	----	----	----	-----

1	2/26	夢見ヶ崎動物公園の動物、バックヤードの仕事を 知ろう！	夢見ヶ崎動物公園 獣医師 石川 真理子	名
2	3/5	地域の動物病院、獣医師さんの仕事を知ろう！	川崎市獣医師会 会長 田村 通夫 わたりだ動物病院 田村 ゆみ	名
3	3/12	A N I M A M A L Lかわさきで動物の話を聞こ う！	ANIMAMAL かわさき	名
4	3/19	まとめ	社会教育振興係職員	名

23 社会教育委員会議専門部会

24 刊行・広報活動

市民館だより（偶数月発行）

10月号から町内会回覧再開

25 情報機器等整備

26 寺子屋コーディネーター養成講座

全5回 全水曜日（9/10を除く）（定員20名・申込8名・延べ人数23名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	9/7 (水)	地域の寺子屋事業を知ろう	東小倉小寺子屋コーディネーター 中嶋 守、指導主事 佐藤 映子	8名
2	9/10 (土)	地域の寺子屋事業を見学しよう（体験活動）	東小倉小寺子屋コーディネーターの 皆さま	3名
3	9/14 (水)	地域の寺子屋事業を体験しよう	かながわ子ども教室 理事長 小島 啓三郎 理事 勝浦 嗣夫	4名
4	9/21 (水)	地域の寺子屋事業を見学しよう（学習支援）	西御幸小寺子屋コーディネーターの 皆さま	2名
5	9/28 (水)	地域の寺子屋をみんなで作っていこう	西御幸小寺子屋コーディネーター 斉藤 茂	6名

27 幸区多文化共生推進事業

（1）外国人市民向けオリエンテーション

回	日程	内容	講師	参加者
1	6/8 (水)	外国人市民情報コーナーを広く市民に PRする	多文化共生事業実行委員長 中川 文恵	12名
2	9/4 (日)	税金・保険・災害・ごみ等について	市民文化局外国人市民施策担当 専門調査員 高橋 誠一	8名

(2) 多文化防災訓練

回	日程	内容	講師	参加者
1	11/13・日	緊急通報・起震車・AED・消火器等	幸消防署職員	16名

28 幸区子ども学習サポート事業（毎週水曜日午後）

（登録人数18名）

4/20～3/15（全38回）

7/27（水）夏休み宿題教室

29 市民館コミュニティ推進事業（25団体・33提案・69回開催・延べ人数1,300名以上）

- (1) 子どもの寺子屋&ボードゲーム会
- (2) 3色パステルアート
- (3) 和文字
- (4) 若者と選挙ポスター掲示
- (5) バルーンアート
- (6) ほめ写
- (7) プラごみ分別会
- (8) 筆文字団扇
- (9) カードマジックを覚えよう
- (10) UVレジン体験会
- (11) 川崎産野菜、香辛子の普及促進販売
- (12) 一輪花束
- (13) リボンレイストラップをつくろう
- (14) ロープマジックを覚えよう
- (15) 大人のかきかた
- (16) スクラッチアート&折り紙（だれでもカフェ）
- (17) 編み物
- (18) まるいテーブル
- (19) オカリナをききませんか
- (20) 香辛子の普及促進販売
- (21) タティングレースをつくろう
- (22) クレイバラをつくろう
- (23) 工作をしよう
- (24) 多文化街歩き
- (25) キャリアコンサルタント
- (26) 骨盤ケア
- (27) 折り紙リース（だれでもカフェ）
- (28) 写真立てづくり
- (29) 松ぼっくりフクロウをつくろう
- (30) 井戸端会議
- (31) 特別市説明会

(32) スマホで撮影会

(33) 己書（筆文字）

30 幸区御幸公園梅香事業

（定員 30 名・申込 25 名）

回	日程	内容	講師	参加者
1	12/4 (日)	「成島柳北と小向梅林」講演会	元東京情報大学教授 博士（文学）乾 照夫	22 名

令和5年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域	事業名		事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画												備考	
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1 社会参加・ 推進学習事業	識字学習活動		川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活を円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。また、学習者と支援者（ボランティア）が共に学び合う関係づくりに配慮し、多文化共生社会の実現をめざす。	2 (453)		① ←	5月～3月	午前コース	水曜午前	全33回程度								必要に応じてオンライン学習を取り入れる場合あり
	識字ボランティア研修		川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、識字学習活動に関わるボランティア等の資質向上に関する学習機会を提供することにより、多文化共生社会の実現をめざす。	5 (98)						① ←	識字ボランティア研修〔入門〕	全10回						
	障がい者社会参加学習活動		地域での体験活動や交流等の学習機会を提供することを通して、障がいのある人の社会参加促進を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき、共に生きる地域社会の実現をめざす。	1 (75)														
2 市民自治基礎学習事業	普遍的課題学習活動 世代別学習活動	平和・人権・男女平等推進学習	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成をめざす。	2 (244)							平和・人権・男女平等各10回程度							
		青少年教室事業 (小学生・中学生・高校生対象事業)	小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	1 (18)							青年教室（小・中・高校生対象）							
		青年教室事業 (成人対象事業)	成人期を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	1 (18)							青年教室（成人対象）							
		シニアの社会参加支援事業	シニア世代等を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援する。	1 (35)							シニアの社会参加支援事業	全5回程度						
		高齢者セミナー	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた、生きがいづくりや健康づくりを推進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	1 (35)								全高齢者セミナー	全5回程度					

令和5年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域	事業名		事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画												備考
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
2 市民自治基礎学習事業	子育て・共育学習活動	家庭・地域教育学級	子どもを豊かに育む地域社会の創造を目指し、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	2 (93)					家庭地域教育学級		全10回程度						保育については、同室保育の可能性あり
		市民館保育活動	親等の学習活動への参加を促進し、乳幼児の社会的成長を支援するために、主催事業に適宜併設する形で保育活動を実施する。	2 (106)					各講座に応じて適宜実施(同室保育)								各事業新型コロナウイルス感染症の影響により要検討
	家庭教育推進事業	P T A家庭教育学級講師派遣	子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題等についてP T Aが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な育成に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。	(*)					6～2月(各小学校P T Aの計画により実施)							報告会	
		子育て支援啓発事業	地域における身近な子育て関連情報を保護者等に幅広く提供するために、子育て情報冊子等の作成・配布や、保護者同士の交流を図るための集会等の開催を行う。	1 (*)					4～3月(子育て支援啓発事業)								
3 市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主学級		市民と市民館の協働により、地域や社会の課題解決に市民自らが取り組むために必要な学びの場を創り、市民の主体的な学習活動や市民活動を活性化する。	未定 (150)					4～3月 市民自主学級事業								
	市民自主企画事業		地域や社会の課題解決や地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や、市民活動のネットワーク化の活性化等を目的として、集会、講演会等多様な形態の学習事業を市民と市民館が協働で実施する。	未定 (150)					4～3月 市民自主企画事業								
	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民主体の地域づくりを支援する。	1 (48)							5回						地域の寺子屋事業コーディネーター養成講座を含む
		市民講師活用事業	様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう、必要な知識や技能等を学ぶための育成講座等を実施する。	1 (19)					市民講師活用事業								
		P T A活動研修	子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のあり方等についての学習機会を提供することにより、各学区や幸区の色を生かしたP T A活動の活性化を図る。	1 (32)					5月～3月P T A活動研修 全5回程度								
		生涯学習交流集会	いきいきとした幸区の社会教育の展開に向けた、意見交換や成果発表などの交流を通して、市民が主体的に学ぶ地域の生涯学習環境の醸成を図る。	1 (18)											2～3月に実施		

令和5年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域	事業名	事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画												備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
3 活性化学習事業 市民学習・市民活動	学習情報提供・学習相談事業	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ、市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う。	1 (42)	4月～3月 毎月第1・第3金曜午後 市民館1階ロビー												
4 市民・行政協働学習事業・ネットワーク	行政区・中学校区地域教育会議推進事業	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	1 (*)	幸区地域教育会議 通年												
	地域学習・文化団体連携推進事業	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・PTA等)とのネットワーク化や事業連携の推進を通じ、市民の主体的な学習活動の活性化、地域の文化や教育力の向上をめざす。	3 (*)	①幸サークル連絡会	通年											
				②幸区PTA協議会	通年											
5 対応学習事業 現代的課題	現代的課題学習事業	現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。	1 (50)	現代的課題学習事業												
6 市民館学習環境整備事業	社会教育委員会議専門部会	川崎市社会教育委員条例、及び川崎市社会教育委員会議規則に基づき、市民館における各種の事業の企画実施について調査審議を行う。	1		第1回 6月			第2回 9月			第3回 12月		第4回 2月			
	刊行・広報活動	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、市民館だより、ホームページなどの作成を行う。	1 (640)	●	①市民館だより 年6回(6月・8月・10月・12月・2月・4月)	●		●		●		●		●		
	情報機器等整備	総合教育センター視聴覚センターの市民への直接的な窓口として、市民館で情報機器等の貸し出しを行う。	1 (*)	通年												

■幸区役所の事業

領域	事業名	事業内容	事業数 (予算:千円)	実施計画											備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	
幸区地域課題 対応学習事業	幸区多文化共生 推進事業	川崎市多文化共生推進指針に基づき、多文化共生に関して生じている地域の課題を具体的に把握し、引き続き増加する外国人市民の生活に根差した課題をサポートする内容を取り上げ、地域課題の解決に向けた取組を地域の人的資源を活かしながら、外国人市民も共に暮らしやすいまちづくりをめざす。	1 (613)	← 実行委員会（通年活動） →											
	市民館コミュニティ 推進事業	「これからのコミュニティ施策の基本的な考え方」に基づく幸市民館におけるコミュニティカフェ事業を実施することで、多様な主体が出会い、つながるとともに、市民が自ら地域の課題解決や活動・交流に参加していけるよう支援する。	1 (206)	← 実行委員会（通年活動） →											実施内容については、 実行委員会と協議
	幸区御幸公園梅香事業	地域の歴史を知り、地域への愛着や誇りを育むことができるよう、歴史や地名の由来について、学ぶ機会を創設する。	1 (＊)												

令和4年度 日吉分館事業実施計画及び実施報告

—令和5年2月5日第4回幸市民館専門部会—

1 家庭・地域教育学級

幼児と親の学級(全9回) 定員10組

親+子=合計

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	10月 7日(金)	学習の進め方・保育について説明	8+7=15
2	10月 14日(金)	自己紹介・オリエンテーション	7+7=14
3	10月 21日(金)	家庭での事故、病気予防について	7+7=14
4	10月 29日(ど)	より良いパートナーシップを築こう	5(3)*8+5 =13
5	11月 4日(金)	子育て中のイライラと上手に付合う方法	7+7=14
6	11月 11日(金)	子どもに伝わる怒り方について	7+7=14
7	11月 18日(金)	子どもの歯について学ぼう	6+6=12
8	11月 25日(金)	子どもに合った絵本選び	5+5=10
9	12月 2日(金)	学級のまとめ・今後の子育てについて	7+6=13

*(3)はパートナーの参加人数

2 市民館保育活動

「幼児と親の学級」参加者向け保育 (全9回)

10月7日から12月2日に実施

3 子育て支援啓発事業

「子育てパーク・日吉 ひろばであそぼう」 定員 各 10 組

・ひよこクラス(0歳～1歳6ヶ月) 第3木曜日(5月～7月、9月～2月全9回)

7月21日は中止 1月19日まで 7回実施 参加者 延べ79組 159人

・パンダクラス(1歳7ヶ月～3歳) 第1火曜日(5月～7月、9月～2月全9回)

1月10日まで 8回実施 参加者 延べ50組 105人

4 市民エンパワーメント研修

「地域の歴史を語りつなげよう」(全5回)

定員20名

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	7月2日(土)	日吉郷土史会の活動について	19
2	8月6日(土)	日吉の古代史	16
3	9月3日(土)	日吉の中世史	18
4	10月1日(土)	日吉の近世史	15
5	11月5日(土)	日吉の現代史 今後の活動について	17

5 生涯学習交流集会

「さくらフェスタ日吉」 令和5年3月12日(日)実施予定

日吉分館市民実行委員会 毎月開催

さくらフェスタ日吉拡大実行委員会 第1回 令和4年9月27日(火)実施

第2回 令和4年12月16日(金)実施

第3回 令和5年1月26日(木)実施

6 市民自主企画事業

「MOTTO まちのテーブル事業」(全11回)

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	5月18日(水)	バルーンアートを楽しもう	6
2	6月15日(水)	みつろうラップを作ろう	14
3	7月20日(水)	工作教室「すつとびロケット」「さいころマジック」	20
4	8月17日(水)	自由研究工作「ビー玉万華鏡」	16
5	9月21日(水)	手品をみて体験しよう	13
6	10月19日(水)	野菜スタンプでランチマットまたはランチクロスを作ろう	15
7	11月16日(水)	牛乳パックランタンづくり	22
8	12月21日(水)	絵手紙で年賀状をつくろう	22
9	1月18日(水)	折り紙 節分鬼の面づくり+読み聞かせ	10
10	2月15日(水)	くるくる回るコマを作って遊ぼう	—
11	3月15日(水)	読み聞かせ+オカリナコンサート	—

7 シニアの社会参加支援事業

「スマホでつながり力を高めて健康シニアライフ」(全2回×2回)

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	8月25日(木)	つながり力と健康寿命に関する研究の紹介	5
2	9月1日(木)	スマホを使ったつながり力アップ	5

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	9月22日(木)	つながり力と健康寿命に関する研究の紹介	11
2	9月29日(木)	スマホを使ったつながり力アップ	10

8 高齢者セミナー事業

「楽しく学ぶ 認知症予防講座」 令和4年9月8日(木) 参加人数 11名

9 地域コミュニティ交流・学習事業

(1) 生涯学習体験教室

竹細工づくり 12月10日(土) 参加人数 10名

(2) 日吉あそびっ子クラブ(全4回) 定員20名

回数	実施日	内 容	参加者 (人)	スタッフ (人)	ボランティア (人)
1	8月1日(月)	みんなでゲームをしよう	17	4	2
2	8月3日(水)	百人一首とカルタ大会	19	4	2
3	8月8日(月)	いろいろなものを飛ばしてみよう	19	5	2
4	8月10日(水)	ランタン作り	18	7	4

(3) 夏休み・アニメ映画会 8月5日(金) 中止

(4) オータムミュージックフェア 11月19日(土) 参加人数 38名

10 地域課題対応事業 地域資源を活かしたまちづくり事業

「日吉のタカラモノ活用事業」

(1) ネットワーク新聞発行 9月 26日 第28号 5,000 部発行

(2) 地域をおさんぽ！てくてく日吉（全2回）

回数	実施日	内 容	参加者 (人)	スタッフ (人)
1	11 月 6 日(日)	小倉池はどこ？	12	3
2	11 月 29 日(火)	絵本とアートとむかしばなしと	15	4

「郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業」

「加瀬山と日吉地区の歴史」（全2回）

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	2月4日(土)	加瀬山の古代から江戸時代まで	—
2	2月25日(土)	加瀬山の近世史	—

令和5年度 日吉分館 社会教育振興事業 実施計画

領域	事業名		実施計画	事業数 (予算)	年間スケジュール												担当		
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
市民自治基礎学習事業	世代別学習活動	成人対象事業	成人期を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	千円 1 (40)				6月～9月講座実施予定										振興担当職員	
		シニアの社会参加支援事業・シニアの社会参加活動	シニア世代等を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援する。	千円 1 (36)				6月～8月講座実施予定									振興担当職員		
		高齢者セミナー	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた、生きがいづくりや健康づくりを推進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	千円 1 (0)						8月～9月講座実施予定								振興担当職員	
	子育て・動・共育学習活動	家庭・地域教育学級	2歳～3歳（就園前）の子どもを持つ親子15組で実施。毎週金曜、全9回を予定している。	千円 1 (70)							10月～12月「幼児と親の学級」実施予定							振興担当職員	
		市民館保育活動	家庭・地域教育学級における保育を予定。必要によりほかの事業においても保育活動を実施する。	千円 1 (20)							10月～12月「幼児と親の学級」実施予定							振興担当職員	
	家庭事教育推進	子育て支援啓発事業	3歳以下の幼児と親を対象に、自由遊び、自由交流、保育士との遊び、育児相談等を毎月第3木曜日（0才～1才6か月・5月～7月、9月～2月）と第1火曜日（1才7か月～3才・5月～7月、9月～2月）に実施。	千円 1 (0)		5月～7月、9月～2月「子育てパーク・日吉 ひろばであそぼう（1歳7ヶ月～3歳）第1火曜日（全9回）」				5月～7月、9月～2月「子育てパーク・日吉 ひろばであそぼう（0歳～1歳6ヶ月）第3木曜日（全9回）」							振興担当職員		
市民学習・市民活動活性化事業	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取組むことができるように支援する学びを実施する。	千円 1 (70)						9月（毎週金曜日）全5回 実施予定								振興担当職員	
		生涯学習交流集会	日吉分館及び地域で活動するサークル・個人による学習活動の発表・楽器演奏、舞踊、合唱、紙芝居、読み聞かせ、ストーリーテリング、作品の展示等。	千円 1 (40)		実行委員会、拡大実行委員会の開催（全3～4回）								「さくらフェスタ日吉」3月開催予定			●	全職員	
	市民自主学級		地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政が協働して行い、自主的に企画・運営するものとして、生涯学習・市民活動を推進し、地域づくりへの参画を支援する	千円 未定 (91)		募集をしたが応募がなかった。													振興担当職員
	市民自主企画事業		地域の子どもからお年寄りまで世代を問わず交流できる場を提供し、地域共生や文化などの大切さを学びながら多世代交流を行うことで、顔の見える関係が築けるまちづくりを支援する。	千円 1 (76)			ひまわり隊											振興担当職員	
	学習情報提供・学習相談事業		学習相談については、随時、受付中。	千円 1 (10)	通年			サークル紹介カード更新										振興担当職員	
対応学習課題事業	地域コミュニティ交流・学習事業		学校・学年を超えた地域の子どもたちの遊びや体験学習を通じて友情を深め、交流を図る。また、1日体験教室を実施し、それをきっかけにサークル化をはかり、市民の生涯学習振興の要求にこたえる。	千円 1 (60)				●8月「日吉あそびっ子クラブ」 ●8月「夏休みアニメ映画会」				●11月「オータムミュージックフェア」 ●12月「生涯学習体験教室」						振興担当職員	
市民館学習環境整備事業	刊行・広報活動		市民館だよりを年間6号発行、ホームページの更新も定期的に行っている。また、1月からは、活動報告書作成の準備作業に入る。	市民館にて計上			●市民館・分館だより	●年6号＋市民自主特集号		●		●			●		●	振興担当職員	
					ホームページ更新（通年）									1月～活動報告書・要覧作成					

令和4年度 日吉分館 地域課題対応事業 実施計画

領域	事業名	実施計画	事業数 (予算)	年間スケジュール												担当
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
た地幸 ま城區 ち資地 づ源事 くを業課 り活題 事か対 業し応	郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業	メインのメニューである歴史講座「日吉の歴史」は郷土の歴史のさまざまなテーマに焦点をあてて、年間2回程実施予定。日吉の宝物を巡る歴史散歩も開催予定。また郷土民話「夢見ヶ崎ものがたり」の紙芝居、「小倉池の玉手箱」の紙芝居、大型絵本を活用してお話会を開催予定。	千円 1 (172)													分館長 振興担当職員
								おはなし会 ↔		歴史講座 ↔			歴史散歩 ↔		歴史講座 ↔	

令和 4 年度・5 年度 幸市民館専門部会 審議計画

令和 4 年度

回	審議内容	日程
1	・ 審議テーマの検討	令和 4 年 6/26
2	・ 審議テーマの決定 ・ 審議計画の検討	9/12
3	・ 審議計画に基づき調査審議①	12/21
4	・ 審議計画に基づき調査審議② ※市民自主学級・市民自主企画事業の選考	令和 5 年 2/5

令和 5 年度

回	審議内容	日程
1	・ 審議計画に基づき調査審議③ ※市民自主学級・市民自主企画事業の選考 (追加募集)	令和 5 年 6 月
2	・ 審議計画に基づき調査審議④ ・ 調査審議のまとめ ・ 報告書案の検討	9 月
3	・ 報告書の作成①	1 2 月
4	・ 報告書の作成② ※市民自主学級・市民自主企画事業の選考	令和 6 年 2 月